

## 「教育の情報化に関する授業研究プロジェクト」公開授業・研究会の開催について

### テーマ：アクティブラーニングに向けたタブレット端末活用授業（英語科）の提案

和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター  
プロジェクト代表 豊田充崇



和歌山大学教育学部附属教育実践総合センターでは、「教育の情報化に関する授業研究プロジェクト」を進めています。

これまでの「教科指導における ICT 活用」の取り組みに加えて、昨年度からは、児童生徒らのスマートフォンや SNS 利用の実態調査・情報モラル指導授業のための教材開発や「出前授業」等を実施してきました。

さて、本年度の当プロジェクト最終事業として、特にタブレット端末を活用した授業研究に焦点を絞り、生徒たちが学びの深化のためのツールとしてタブレット端末を有効活用する授業を検討してきました。その成果の一端を広めるため、当プロジェクトコアメンバーによる公開授業を下記のとおりを実施いたします。

今回の授業では、教材提示のための ICT 活用にはじまり、タブレット端末による映像教材の個別利用、英文読み上げアプリやレコーディングアプリの活用など、幅広い活用場面を設けています。

日常の授業に無理なくタブレット端末を融合させることで、生徒が主体的に取り組み、探求する・振り返る・相互評価するといった、アクティブラーニングを意識した授業の改善を提案したいと思います。英語以外の他教科、小学校や高校・特別支援学校でのタブレット端末活用の手法としても充分対応可能ですので、ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしております。

#### 記

主催 「教育の情報化に関する授業研究プロジェクト」（和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター）  
日時 平成 28 年 2 月 23 日（火）13:10 受付 13:30 公開授業開始（16:30 協議等終了予定）  
場所 海南市立下津第一中学校 LL 教室  
参加対象 和歌山県内の学校に勤務する教員、教育委員会関係者、本学大学院生他  
(校種・教科は限定しておりません。)

#### 内容 **中筋千晶教諭によるタブレット端末を活用した英語科授業**

- ① 5 時限目：公開授業 1（英語科：中学校 1 年生）  
・映像教材をタブレット端末で個別利用し自主的にトレーニングする実践事例
- ② 6 時限目：公開授業 2（英語科：中学校 1 年生）  
・英文入力・英文読み上げ機能や生徒音声のレコーディング・共有・評価をおこなう実践事例
- ③ 協議会：公開授業に関する経過報告・協議
- ④ 「教育の情報化」に関する県内の動向および今後の展望について

参加申込 電子メールにて以下のアドレスへお申し込みください。(資料の都合がありますので、できるだけ前日までにご連絡ください。当日参加も可能ですが、事前に下記まで電話連絡いただくと幸いです。)

参加申し込みアドレス：[j-staff@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:j-staff@center.wakayama-u.ac.jp)

①所属 ②職名 ③氏名 ④交通手段 をお書きください。

問い合わせ 質問等問い合わせ先アドレス：[toyoda@center.wakayama-u.ac.jp](mailto:toyoda@center.wakayama-u.ac.jp)  
電話：073-457-7537（附属教育実践総合センター事務室）

## ■会場までのアクセス

### ・【電車の場合】

JR 紀勢本線「下津駅」下車徒歩10分

### ・【自動車の場合】

駐車場スペースに限りがありますので、事前に申し込みの上、駐車場の利用を申し出てください。

『下津第一中学校の学校ウェブサイトに掲載の授業の様子』

<http://www.shimoi-chu.kainan.ed.jp/>

※事前にご覧いただくと、当日の公開授業の様子がよりわかりやすくなると思います。



 **タブレット端末で英語音読活動(20160127)**  
2016年01月27日 | 英語

### タブレットで英語音読練習

タブレット端末を使って、音読の練習をしています。

各班の1台のタブレット端末の中に、Unit 10の新出語句や本文の動画が入っています。  
速さが違ったり、間があったり、なかったりを班で工夫して使いながら音読の練習をします。

目標は「全員が」流ちょうに読めるようになることです。

積極的に取り組んで、どんどん上手になってきているのがわかりました。

